



掛合中だより

令和6年度 10月号
雲南市立掛合中学校
2024. 10. 21 発行
文責 難波 順子



学校教育目標

ふるさとを愛し 自他を大切にしながら たくましく未来を切り拓く生徒の育成

<https://shimane-school.net/unnan/akeya-chu/>

今年も頑張りました！地域課題探究学習：町おこしイベント

3年生企画：「つながる掛合の輪!! ～地元伝える“だんだんね”!～」

9月21日（土）掛合交流センターにて、今年度も3年生による町おこしイベントを行いました。1年生時から地域の方々や修学旅行先で学んできたことを生かし、この学習の集大成として、自分たちが「掛合の良さを伝えるにはどうしたらよいか」「掛合町をどんな町にしていきたいか」などの問いを立て、このイベントを企画し実現していきました。今年は1年生も協力し、中学生の手作りの木工製品や藍染め製品、すだちジュースの販売、屋内での音楽やダンスの発表ステージ、子どもたちの遊びのスペースの創出、三刀屋高校・三刀屋高校掛合分校の生徒さんにも協力をいただくなど、今年も生徒たちのアイデアや工夫、そしてたくさんの方々の協力により盛況のイベントとなりました。教職員も、生き生きと活動する生徒たちと共に多くの方々と充実した時間を過ごすことができました。保護者の皆様にはテント立てや片付けに至るまで、大変お世話になりました。ご協力いただいた全ての皆様に深く感謝申し上げます。

「イベントはゴールではなく、持続可能な町づくりを考えるきっかけである。」生徒の感想にあるように、生徒たちの探究はこれからも続いていきます。このような経験を経て、一層たくましく未来を切り拓く生徒たちになっていくことと確信しています。

- 町への愛がある人がたくさんいる町はこれからもずっと続き、町を出て行っても「帰りたい」と思えるふるさとを守っていくことで持続可能な町になると思えました。そのためには私たち若い世代が町の現状を受け止め、行動に移していくことが大切だと思います。これからもいろいろな形でこのふるさとを守っていきたくです。
- 地域の方々の優しさや温かさを改めて感じる事ができてよかったです。たくさんの方々に支えられ、逆にお世話になった部分もあったので、これから地域のボランティア活動に積極的に参加したり、もっと探究を進めたりと地元へ貢献していきたく思いました。
- 持続可能な掛合町にしていくためには、町民全体が掛合町を意識し行動することだと思います。このイベントはそのきっかけ作りです。大切なのは、このきっかけを行動に移していくことだと思うので、私たちも行動に移していきます。
- 掛合町の大人から子供まで全員が掛合を好きになり、掛合を盛り上げ、人口を増やしたいと思うことが一番大切だと思います。地域の方々の協力や行動がないと町全体の意識は高まっていかず、人口減少が進んでいくので、住みたいと思える町にしていくことが大切だと思います。掛合にある人の優しさや伝統的な食べ物、ものを見つけて多くの人に伝える事ができて良かったと思えました。町との関係性を高め、誇れるような町にしていきます。
【生徒の感想より】



修学旅行～2年生 京阪神方面 9/25～27

修学旅行実行委員長

修学旅行では、「唯一無二～一笑懸命～」のスローガンどおり、他にはない私たちだけの思い出をつくり、学習するときは一生懸命取り組み、何事にも負けず、最後には笑って終わることができました。2日目の京都自主研修では、思い通りにならないこともありましたが、グループ内で話し合いをすることで、自分たちで問題を解決する力がついたと思います。

これからのまとめ学習でも、うまくいかないこともあると思いますが、修学旅行で学んだことを生かしていきたいと思います。



地域を知る～1年生 町内事業所訪問

「掛合の大人の方にインタビュー」

10月10日(木)総合的な学習の時間での地域課題探究学習の一環として、1年生が町内6つの事業所を訪問させていただきました。

生徒たちは、「行事・イベント」「福祉」「観光・特産品」「産業」「自然」の5つのテーマに分かれ、調べ学習やインタビュー等をとおして、町の魅力や課題に迫っていきます。事業所の皆様には、大変丁寧に答えていただき、また、多くのお話をさせていただきました。お忙しい中、大変ありがとうございました。



「夢」発見ウイーク～3年生 地域で学ぶ 職場体験学習10/2～4



今年度は9つの事業所でお世話になりました。生徒たちは多くの発見、気づきを得て帰りました。お忙しい中、今年も快く受け入れていただき、大変ありがとうございました。

地域に触れる 「2024ふるさと大運動会・第39回ふるさとまつり」に参加しました

10月13日(日)8年ぶりの開催となったふるさと大運動会・ふるさとまつりに全校で参加しました。

当日は、中学生種目リレー、3年生による赤い羽根共同募金活動等のボランティア、掛合太鼓ジュニアでの参加のほかに、市制20周年企画の餅まき、掛合音頭などにも参加しました。地域の方々の笑顔や生徒たちの頑張り、まつりを楽しむ生徒たちの姿を多く見る事ができました。中学生の町おこしイベントを経験している生徒たちの中には、このイベントも、町の活性化のために企画する人・参加する人・それを楽しむ人で成り立っていることなどを、当事者意識をもって見ている生徒もいたのではないかと思います。秋晴れの日でした。



餅まきの様子